

# ぱすてる

第12号 2011.1

Pastel

蓮田病院  
さいたま輝き荻野吟子賞受賞

家族・子育て・十人十色 オール OK!!

蓮田市男女共生情報誌

荻野吟子

# 蓮田病院 さいたま輝き荻野吟子賞受賞

(平成22年2月受賞)

## ★★★ さいたま輝き荻野吟子賞とは ★★★

この賞は、日本初の公認女性医師で埼玉県出身の荻野吟子おぎのぎんこにちなみ、女性と男性の個性や能力を發揮し、男女が共に参画できる社会づくりに顕著な功績のあった個人や団体などを表彰し、たたえる賞です。

## 蓮田病院の概要

「地域で完結したい」  
市内の中核的な病院を目指し  
昭和63年(1988年)4月に開院。  
現在は368床、職員数は374人、その内女性300人(88%)。  
(H22.9現在)



子育て期の女性がその個性と能力を發揮できる  
職場環境が整備されている蓮田病院。「院内保育」  
について取材しました。

蓮田病院では開院当初から、女性の働きやすい職場環境を整備しています。「院内保育」もそのひとつで、病院関係者の中で「女性の仕事と育児の両立」について話し合った結果、「24時間運営の院内保育」が一番と結論づけ、看護師長が中心となり始まりました。

また、女性の働きやすい職場を目指すために「個人の希望に応じた勤務時間のオーダーメイド」や「仕事をしながら看護専門学校へ通う」なども行われています。

最近では働き方が変化したことにより、男性職員も子どもを「院内保育」に預けています。

看護師たちに今の仕事場の決め手を聞きました。

「救急や外来の  
仕事に就きたい」

「いろいろな科で  
仕事ができる」

「子どもの事を考え、  
パート勤務で保育所  
があるところ」

「保育室が  
あるところ」

「結婚後も仕事を  
続けられるところ」



看護師の皆さんにとって、仕事と家庭のバランスがとれていて、パートでも福利厚生がしっかりとした働きやすい環境と感じました。





### 蓮田病院保育室の概要

蓮田病院設立当初からスタート。

職員は保育士が11名(常勤9名、パート1名、派遣1名)。交代制で常に8名ほど勤務。

昨年度からは福利厚生の一部として全職員が利用可能。

0歳児～小4までの児童を対象。

(H22.9現在)

## 「24時間保育」の体制サポートについて「保育士」に伺いました。

延長保育は、看護師などが夜間勤務のときや急な残業のときに使うことがほとんどですね。

現在預かっている児童は0～1歳児が多く、使用している部屋も満員状態です。待機児童が増えているのが悩みどころです。

今年中には新規保育室が完成し、待機児童が解消される予定です。

保育室の中にいる子どもたちはみんな楽しそうに遊んでいました。学校が長期休みのときは小学生児童も増え、夏休みは毎日のように外にある簡易プールで遊んでいるそうです。保育士さんも多くいて、子ども一人ひとりに目が行き届いているという印象を受けました。

## 蓮田病院としてのこれから

現在、地域との関わり方の一つとして公開講座を開催しています。講師は病院の医師で、年に数回いろいろなテーマで開催しています。

年末には「ボランティアコンサート」も開催し、市内の中学校の吹奏楽部などを招いて演奏してもらっています。

今後は、地域の中核病院として機能を広げ、また地域との多様な関わり方など、新たに検討していきたいと思っています。



## ご意見をお寄せください。

「ぱすてる」では、皆様からのご意見を募集しています。今後載せてもらいたい内容、今回の内容に対するご意見・ご感想などをお寄せください。また、男女共同参画全般に関するご意見もお待ちしています。

### 問合せ・あて先

〒349-0193(住所不要)

蓮田市役所総務部総務課人権担当

☎048-768-3111(内線296)

# 家族・子育て・十人十色 オールOK!!

出来る人がやっていいごうよ。  
その家族が「いい」と言えば、  
それが幸せ。

「イヤイヤだけど  
家事も頑張る  
お父さん」



「ようちえんサロン」に  
参加したお父さん



**普段、どんな家事・育児に協力  
していますか？**

**パパ** お風呂はずつと子どもたち  
と入っています。ほかに、ごみ出  
し、洗濯など。子どもが小さい頃  
は特に、年子は同時に手がかかる  
ので、必然的に夫婦で家事・育児  
をしましたね。母親が大変そうだ  
から、「これくらいやらなきゃ」  
という気持ちですね。仕事で疲れ  
ているときなどイヤイヤですよ。  
でも、食器は食べたらず洗いよう  
習慣にできたらいいいんでしょ  
うねえ…。

**父親に協力してほしい家事・育  
児は？**

**ママ** それはもう50/50(ファイフ  
ティ/ファイフティ)でやってみら  
いたいんです(笑)。共働きなので、  
協力してもらえると助かります。

**男親と女親の違いをどのような  
事で感じますか？**

**パパ** 女の子なので、ボール遊び  
をしたい自分に興味を示してくれ  
ない子どもたちにとまどったりし  
ます。男親は、一緒に楽しみたい、  
一緒に好きな事をしたいた気持ち  
強いんじゃないかな。

**公園や児童センターのような場  
所で、ほかのママたちと交流しま  
すか？**

**パパ** ママたちの輪に入ろうと思  
いません。緊張します。でも、近  
所の公園で、うちの子と同じ年子  
姉妹を連れたい対面のママさんと  
お話しした事がありますよ。

**自分の親に影響を受けていると  
思いますか？**

**パパ** 子どもの頃、父親は家で何  
もしない人でしたが、毎年海に連  
れて行ってもらった思い出があり  
ます。自分もいろんなところに連  
れて行こうと思うので、そこは、  
同じことをしてるかなと思います。

**お子さんの催しものなどによく  
参加されるのですか？**

**パパ** 出掛けるときは、いつも家  
族4人一緒です。遊びに行くのも、  
予防接種もこれからある幼稚園の  
説明会も行く予定です。

**普段、どんな家事・育児に協力  
していますか？**

**パパ** そうですね。食器の片付け  
や洗濯など…。  
**ママ** 本当になんでもやってくれ  
ます♡

**お仕事で疲れているときなどは  
大変だと思いますが…。**

**パパ** 奥さんが大変そうなのに、  
1人で座ってられないです…。  
私が留守の間ずっと、まだ目が離  
せない子ども2人の面倒を見てい  
るのだから、家でも大変だと思っ  
ます。大学生の時に、一人暮らし  
で家事をひととおりしたことが  
あって、親は大変だったんだなと  
気付いたんです。だから、出来る  
ことを自然にやっていますよ。

**父親に協力してほしい家事・育  
児は？**

**ママ** 家事は頼むことがないくら  
いですが、ちよつと子どもを見て  
いてっお願いすることはありま  
す。全然怒ったりしないので、子  
どもはパパ大好きです。

**パパ** ハハハ、今はまだ小さいの  
で叱ることもないですが、子育て  
は優しいだけではダメだと思いま  
すので、ゆくゆく叱ることもある  
と思います。…、苦手なんです。  
**自分の親に影響を受けていると  
思いますか？**

**パパ** 影響されて子育てをしている  
と感じたことはないですね。ただ、  
いろんなところへ連れて行っても  
らったので、自分もそうしてあげ  
たいと思います。

※ようちえんサロン…毎年、閩戸保  
保育園子育て支援センターで、子育て  
ネットワークハスタによる、未就園  
児対象のサロンを開いています。

# 男性保育士さんも活躍!!

蓮田南保育園の保育士さんにお話を伺ってきました。

男性保育士さんが入って来て良かった

## 女性保育士さんの意見

園児も男性・女性保育士を使い分けています。

女性の視点では考えられない新しいアイデアがでてくる。

物騒な事件も増えてきて男性がいてくれると安心感がある。

男性・女性での仕事の役割分担ができる。

母子家庭の園児も多く、男性と接する機会が少ないので園で男性との関わりに慣れる事ができる。

## 保護者からもこんな声が...

「新しい風が入ってきたぞ...」

「男性ならではのチャレンジ」良い思い出になります。

「これをやりたい」という気持ちを周りの先生方がサポートとても良い形になっていると思います。

園の先生方が男性保育士に対して理解がありとても快適に過ごしているそうです。

「園長先生が母親、ほかの先生は娘、息子たち…。コミュニケーションが取れていて、とても良い環境」「みんなが楽しく仕事ができるのは男性・女性ではなく園の全体の雰囲気なんだろうなって思います」との事でした。

男性保育士ならではの遊び方のコツ…“木材を切ってヤスリかけ”や“和太鼓を叩いたり”等、男性ならではの遊び方も心がけているとの事でした。

昔は「保母さん」、今は「保育士さん」



どちらでも呼び方は気にしません。

「保育士さん」と呼ばれることで、男性も保育園で仕事ができる環境が整ってきたと思います。

保育園にもパパ、ママに近い役割を持った保育士さんがいていいと思います。

例えば母親は男の子のおしっこの仕方が分からない…。そんなときは、男性保育士さんが教えてあげたりするそうです。

また男性の視点から、普段から気が付いた事を保護者に伝えるよう意識しているとの事でした。

今後も増えていってほしいです。男性と女性の保育士さんで共に気持ちよく働ける保育士さんを目指してほしいと思います。

「保育士さん」を目指す方に一言

「子ども達の成長」自分自身の励みになります。

「うれしいこと」日々あり、数え切れません。

「行事までの苦労は」子どもたちの成長が結果として現れます。苦労した分、喜びが大きくなります。

# 「家族・子育て・十人十色 オールOK!!」

編集部員の思いを自由に話しました。

今回、うらやましいと思える家族取材したんだ。

家族は、お父さんとお母さんと子ども二人。

その家庭は、お父さんが仕事から帰ってから、いろんなことを手伝ってくれるんだよ。

## 「家族で子育てすること」「うらやましい家族」ってなんだろうね。

昔の家事・子育ては女性中心。男性は働くことで家庭を支えることが普通だよ。

共働きでも、女性が家事を全てやっていて、男性が手伝うってこと少なかったよ。

今は共働きも多くなって、お父さんの育児参加も多くなってきているよね。年代や家庭の考えかたによってまちまちだし、どれがいいっていえないね。

子どもへの関わりも変わってきているよ。また、お父さんがいない家庭・お母さんがいない家庭もあるし、**本当にうらやましいと思える家族や子育てってなにかなあ？**

子どもと"ふれあう"だけが育児ではないし、家事を手伝うことも、広くは働いて家計を支えることだって子育てって言えるよね。

男とか女とかではなく、できる人が家事・育児をすることが理想かな。

それと、お父さん、お母さんじゃない人たちに手伝ってもらうこともありだよ。

おじいちゃんやおばあちゃん、それに保育園の先生だっていいと思うよ。そう考えるといろいろありだね。

♪お互いにありがとう  
と言えるといいよね！

♪地域の人、みんなが  
協力していける社会で  
あればいいね！

♪自分の思い通りに  
ならないということ  
も知らないよね！



斉藤久恵

箭内達也

和田文夫

岡元真弓

澤田喜子

石井文枝

でも"できるけど、やらない"ことが問題だよ。

その問題を話すことができる家庭がいいね。話し合っ、その中から家庭ごとのスタイルを見つけて、**その家族がいいよねって思えることが一番**なんじゃないかな。

よそから見たら変だけど、それでもその家族の中ではOK！ひとつの形が正しいとは限らないし、いろんな環境があるから、どんな家族でもいいんじゃないかな。

それが、「家族・子育て・十人十色 オール OK!!」ってことだよ。

だけど気をつけなければいけないことは、その家庭のルールが社会の中のオールOK!! じゃないってこと。

やっぱり、**社会では「他人に迷惑をかけない」**ってことを忘れてはいけないよね。

「うらやましいと思える家族や子育て」って、ひとつじゃないよね。それぞれの家族がいいと思えること。そして、押し付けるばかりではなくて**感謝の言葉も言える家庭。**

**男女の違いや年齢の違いではなくて、できる人が家事・育児をしていく。みんなが協力していけることが一番大切なことだね。**

**一人ひとりの色を大切に。この情報誌の「ばすてる」の意味と一緒にだね。いろんな色があるからステキなんだよね！**